

高等教育コンソーシアム信州 大学間連携事業

大しごと〜くin 信州 Advance

若者会議2021



大しごと〜くin 信州 Advance

2022年2月本会議開催予定

(対面/オンライン)

若者会議とは？

“若者会議”は、2012年に長野県小布施町から始まった交流のまちづくりのムーブメントです。今回は、地域団体や企業と具体的な課題について話す「場」を体験することで、より地域に関わることを意識して対話する機会を設定します。地域課題を考えることから「暮らす」ことに注目し、「信州の地域に若者が関わる『流れ』をつくる」ことが目標です。

新たな仕組みの構築のため、地域課題を扱う対象地域（会場）を、素晴らしい地域資源がある信州全体をフィールドに設定しました。若者会議をきっかけとして地域理解が深まり、対話を通じて課題に自ら取り組むことで関りがなかった地域とより強い「繋がり」が生まれ、地方創生を推進する人財基盤やネットワークが構築されることを期待しています。

松本若者会議



matsumoto WAKAMONO KAIGI



WHAT IS Matsumoto Wakamono Kaigi 2020

2020年に発生したCOVID-19によって暮らしの変化や経済的な打撃の影響は計り知れないものとなりました。多くの変化と不安がある中だからこそ、集合知と実践知をもって現在の状況乗り越えていくため、対話と創造の場が必要だと考えました。そこで、長野県での暮らしに関わる地域課題や企業課題に協働して取り組むことで、未来を創生する意思を持った若者の対話の場として大しごとくin信州Advance「松本若者会議2020」を開催します。

主催 = 「大しごとくin信州Advance 松本若者会議2020」実行委員会 共催 = 高等教育コンソーシアム信州 / 松本市 Facebook = www.facebook.com/matsumoto.youth.connect / 松本市教育委員会

参加者募集

[DAY1] 2021.2.17.WED | [DAY2] 2021.2.18.THU | [DAY3] 2021.3.18.THU

松本若者会議の流れ

対話を入り口とした、新たな近隣活動組織を構築し、プロジェクトが生まれる仕組み **若者街区** をつくる

自分がやってみたいこと

行政課題地域の課題

企業課題若手交流

松本若者会議

仲間や地域企業とつながる対話の場

(青少年ホームや大学の活動) プロジェクト化して実施

(行政) 政策に反映

(企業インターン・共同研究・ビジネス) プロジェクト化して実施

若者街区 MYC (信州) Mitsumoto Youth Connect

- 青少年ホームの活動につながる
- 県庁やアクション
- 仲間づくり
- 拠点の活動 (MYD)
- 住民・若者の声の政策反映
- 担い手の確保
- 一点強化、重点的活動にしやすい
- 多様なステークホルダーの巻き込み
- 現場フィールドでの体験
- 課題を明確化と社会ニーズとのマッチング
- 人材確保、年代を問わない交流

プログラム

DAY1 2.17.WED

キーノートスピーチ フロントランナーからのインプット

13:00-14:00 オープニング

14:00-17:00

北信スマート・テロワール フォーラム2020 連動企画
住民参加の防災と持続可能なインフラづくり
～農業と防災でレジリエンスを高める～

～新集申から自立分散型の社会へ、食料やエネルギーの自給力を高めることを実現。暮らしや産業・インフラの再構築、災害からのレジリエンス(しなやかな強さ)を確保するため、私たちはどんなことができるのか。今回、農業・エネルギー・防災・住民参加を掛け合わせ先駆的に活動されている3人の実践者からキーノートスピーチをしていただきます。

- 山内幸治さん NPO法人ETIC 事業統括ディレクター
- 馬上文司さん 千原エコエネルギー株式会社 代表取締役
- 林映寿さん (一財)日本英語プロジェクト 代表



お申し込みはコチラ

17:30-21:00 市長との対話 学生提案



小布施のまちづくりと若者会議
～これからの展望と期待～

1948年、長野県小布施町生まれ。1973年、慶應義塾大学法学部卒。株式会社小布施町代表取締役副社長。第一市町道法務代表取締役副社長、株式会社アヲ小布施代表取締役社長などを歴任。2022年、国土交通省制度「観光カリスマ」(飯田・甲斐・山梨エリア)に認定された。2004年、長野県小布施町町長に当選し、4期を務める。2016年、「大学とまちとの協働によるまちづくり」により日本建築学会(業績)を受賞。



松本市政の展望と若者のまちづくりへの参加に期待すること

1963年、松本市新野伊勢町生まれ。1989年、東京大学法学部卒、NHK入社。新潟県で記者の仕事を身につけたのち、政治界に転身。政治評論家デューク、選挙プロジェクト長、解説委員等を歴任。2016年、松本市議会に立候補し次点で落選。4年間地域での活動を経て、松本の課題と未来を考えた。自分のゲストと語り合「シゴタイク」を全25回開催。2020年3月、松本市議に就任。

DAY2 2.18.THU

街中会議 地域が抱えている「暮らし」の課題ってなんだろう

参加者は **8つのテーマ** のなかから1テーマを選択し、各テーマの視点で松本市内をフィールドワーク。各テーマには、関連する松本市ゆかりの企業・団体が参加。

- 学びあい** 体験で引き出す学びの好奇心! ~未来の子どもに大切な学は何だろう~
- 健康** もくもくトーク~「心地よい」って何?~
- 交通** 自転車で惜大生活に革命を起こす?!
- 環境** 信州まるっと!プラスチック円卓会議

- 福祉** Sport is universal language ~障がいという壁を乗り越えるには?~
- 情報** わかしら~アンケートから見る若者の生態~
- 企業課題1** ~地域密着型地方銀行と考える! ローカルイノベーション~
- 企業課題2** 市民で進めるスマートシティ。

DAY3 3.18.THU

報告会 DAY1,2での議論を踏まえたアクションプランを発表!!

NEXT STAGE...若者街区 アクションプランを実践してみよう!

【松本若者会議】はDAY1~3までの全3回を通して地域や企業、行政の方と【対話】をし、地域の課題解決に取り組むアクションプランを立てるプロジェクトで

「ちょっと話だけ聴いてみたい」「地域の方と話をしてみたい」

など、「ちょっとだけ興味がある...!」という方の、どこか1日程だけの参加も大歓迎です。お気軽にご参加ください!

【松本若者会議】についての詳細はfacebookをチェック!!



- 対象** 大学生 / 高校生 / 一般 (社会人)
- 参加形式** 原則DAY1~3の全日程参加
※1日程だけの参加も可 ※Zoomでの参加も可
- 申込** 下記URLまたはQRコードより参加申込
https://forms.gle/bq3w2Z5vEhmSXG6
- お問合せ** 松本若者会議実行委員会 事務局
〒390-8621 長野県松本南3-1-1信州大学松本キャンパス
キャリア教育部 907-7073 内
career@shinshu-u.ac.jp

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、オンラインを基本として開催します。通信環境は各自用意ください。状況によりプログラムが変更となる場合がございます。予めご了承ください。

松本若者 会議2020

松本街歩

～街を歩いて知ってみよう～

主旨

松本がもっと若者が活躍できる街にしたい、松本市の魅力知り発信したいと考え、今年も松本若者会議を開催することになりました。今年度は、「知る」ことから始めようということで、まだ松本をよく知らない人も、昔から知っている人も一緒になって街歩きから始めることにしました。活動自前で外になかなか行けなかった大学生や高校生に、松本を知ってほしい、そんな思いから企画しています。どなたでも参加できますので、お待ちしております。

11.28 SAT 13:00-16:00 市街地コース

集合場所：松本城の博物館前 定員30名

市街地コース(1日目)

松本のシンボル、松本城をはじめ、松本市街地の魅力的なスポットや路地を倉澤さんのご案内で回ります。初めて見る方も、ここで生まれ育った方も、今まで知らなかった松本の魅力を発見できます。



案内人
倉澤 聡さん
Kurasawa Satoru
(都市計画家)

11.29 SUN 9:00-12:00 郊外コース (スカイパーク等)

集合場所：松本市役所 入口

郊外コース(2日目)

中心市街地からバスに乗り、スカイパークや道の駅、浅間温泉などを巡ります。知っていたけど行ったことがなかったところ、いつもと違う視点で松本市の郊外の魅力を訪ねて回ります。感染症対策のため、人数制限あり・予約制です。

定員12名 予約

下記フォームよりお申込みください。



[参加申込フォーム](#) ▼



確認事項

- 当日朝、各自で体温を測定して平熱より高い場合、体調がすぐれない場合は欠席してください。
- 会場に到着したらマスクを着用し、手をアルコール消毒して下さい。集合場所での体温測定の結果、体温が高い場合は隔離または帰宅していただく場合があります。

松本若者会議2020実行委員会(松本市教育委員会 青少年ホーム)
〒399-0002 長野県松本市芳野4-1 電話:0263-26-1083 ファックス:0263-25-5337
E-Mail:ms-home@city.matsumoto.lg.jp 後援 高等教育コンソーシアム信州



松本若者 会議2020

第3回松本若者会議

課題挑戦

～企業課題に挑戦してみよう～

毎日手作り
おいしいごはん /

まちのちいさな
お惣菜Cafe

Natural Recipes Kitchen
ナチュラルレシビズキッチン

あなたと、コンビに、

 FamilyMart

目的

第3回の松本若者会議は、企業課題を聞き、皆でディスカッションをしてアクションプランを考える体験をしてみます。アクションが、いかに地域や社会に良い影響を与えられるかに繋がるか、想像し、本会議に向けてどんなことができるかを体験しながら検討します。ファシリテーターには、小布施若者会議の実行委員を担った藤原さんをお招きします。

日時 2020年12月13日(日)

場所 松本市青少年ホーム(3階)・オンライン

予約制

フォームよりお申込みください。

[参加申込フォーム▶](#)



第1部 13:00-14:00

スタートアップ・レクチャー (60分)

「若者会議の意義と効果～小布施若者会議を事例として」



講師 藤原正賢さん
Masataka Fujiwara
(株式会社 BAZUKURI)

長野県出身。高校時、廃線になる私鉄を活用した企画に参画し、地域づくりに関心をもつ。大学進学後「信州若者1000人会議」の立ち上げに携わり、「小布施若者会議2014」の実行委員長として運営の中心を担う。2016年に株式会社BAZUKURIを創業。地元である長野市を拠点に、地域の情報発信や教育プログラムなどの、様々なコーディネートやコミュニティづくりを行っている。

第2部 14:00-16:00

企業課題を考えてみよう (90分)

「商品開発とマーケティングを考える」



現在開発中の地域食材を使った製品を、広く知ってもらうためのマーケティング戦略を皆で考えてみましょう。それが、地域にもたらされる効果や、結果としてできることを想像し、最初に必要なアクションプランを具体的に設定します。これらをもとめ、事業コンセプトづくりの体験をします。

確認事項

- ・当日朝、各自で体温を測定して平熱より高い場合、体調がすぐれない場合は欠席してください。
- ・会場に到着したらマスクを着用し、手をアルコール消毒して下さい。集合場所での体温測定の結果、体温が高い場合は隔離または帰宅していただく場合があります。

松本若者会議2020実行委員会(松本市教育委員会 青少年ホーム)
〒399-0002 長野県松本市芳野4-1 電話:0263-26-1083 ファックス:0263-25-5337
E-Mail:ms-home@city.matsumoto.lg.jp 共催 高等教育コンソーシアム信州



松本若者会議2020

第1回	10/24	実行委員会立ち上げ	10名	青少年ホーム
第2回	11/28-29	松本街歩～街を歩いて知ってみよう	16名	市内
第3回	12/13	課題挑戦～企業課題に挑戦してみよう	15名	青少年ホーム
第4回	2/17-18	本会議		市内
第5回	3/18	FLIP (フューチャーローカルイノベータープレゼンテーション)		

本会議

DAY1 (2/17)

インプット/キーノートスピーチ 「若者の地域参加への期待」

17:30-19:00

市村良三氏 (小布施町・元町長)



19:00-21:00

臥雲義尚氏 (松本市長)



DAY2 (2/18)

街中会議

9:00-18:00

7つのテーマを街中で議論



本会議 開催方針

事前に設定された松本市に関連する 8 つの地域/企業課題を
解決するアクションプランを検討する 3 日構成のプログラムを実施しました
全日程ともオンラインでの配信・参加を受け付けました

2/17
DAY 1

キーノートスピーチ
フロントランナーからのインプット



2/18
DAY 2

街じゅう会議
地域が抱えている「暮らし」の課題ってなんだろう



3/18
DAY 3

最終報告会
FLIP (Future Local Innovator Presentation)

本会議 DAY 1 開催プログラム

時間	実施内容	ゲスト
13:00 ～ 14:00	オープニング 開催趣旨説明, DAY2各テーマごと顔合わせ	
14:00 ～ 17:00	北信スマート・テロワールドフォーラム2020 連動企画 住民参加の防災と持続可能なインフラづくり ～農業と防災でレジリエンスを高める～	馬上丈司 (千葉エコ・エネルギー株式会社代表取締役) 林映寿 (一財) 日本笑顔プロジェクト代表 山内幸治 (NPO法人ETIC. 事業統括ディレクター)
17:30 ～ 19:00	市長との対話① 小布施のまちづくりと若者会議 ～これからの展望と期待～	市村良三 (前小布施町市長)
19:00 ～ 21:00	市長との対話② 松本市政の展望と 若者のまちづくりへの参加に期待すること	臥雲義尚 (松本市長)

本会議 DAY 1 キーノートスピーチ

2/17(水) 14:00～17:00
オンライン開催

住民参加の防災と持続可能なインフラづくり
～農業と防災でレジリエンスを高める～

一極集中から自立分散型の社会へ。食料やエネルギーの自給力を高めることを見据え、暮らしや産業・インフラの再構築、災害からのレジリエンス（しなやかな強さ）を獲得するため、私たちはどんなことができるのか。今回は、農業・エネルギー・防災・住民参加を掛け合わせ先駆的に活動されている3人の実践者からキーノートスピーチをしていただきました。



営農型発電事業
ソーラーシェアリングについて

馬上文司 氏

千葉エコ・エネルギー株式会社
代表取締役



防災テーマパーク
『nuovo』について

林映寿 氏

(一財) 日本笑顔プロジェクト
代表



復興から新たな
住民自治組織の構築

山内幸治 氏

NPO法人ETIC.
事業統括ディレクター

本会議DAY1 キーノートスピーチ

2/17(水) 14:00～17:00
オンライン開催

小布施のまちづくりと若者会議
～これからの展望と期待～



市村良三氏 前小布施町長

1948年、長野県小布施町生まれ。1973年、慶應義塾大学法学部卒。株式会社小布施堂代表取締役副社長、榎一市村酒造場代表取締役副社長、株式会社ア・ラ小布施代表取締役社長などを歴任。2002年、国土交通省制定『観光カリスマ』（賑わい町おこしカリスマ）に選定される。2004年、長野県小布施町町長に当選し、4期務める。2016年、「大学とまちとの協働によるまちづくりー」により日本建築学会賞（業績）を受賞。



本会議 DAY 1 キーノートスピーチ

2/17(水) 17:30～19:00
オンライン開催

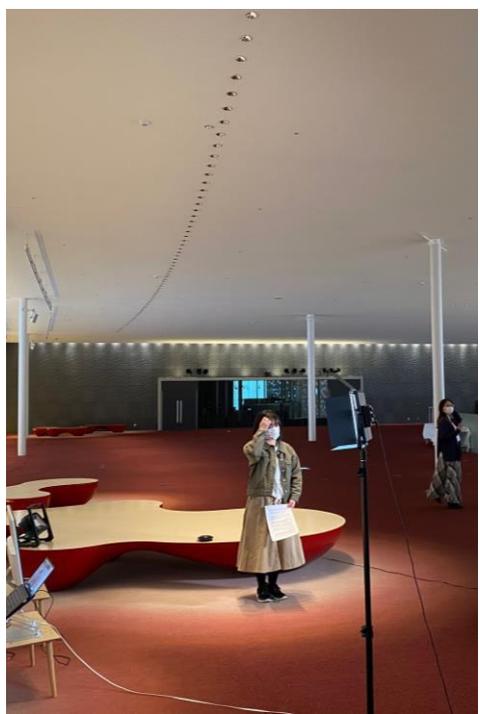
松本市政の展望と
若者のまちづくりへの参加に期待すること



臥雲義尚 氏 松本市長

1963年、松本市新伊勢町生まれ。1988年、東京大学法学部卒、NHK入社。新潟局で記者の仕事をしたのち、政治部に配属。政治部選挙デスク、遊軍プロジェクト長、解説委員等を務める。2016年、松本市長選に立候補し次点で落選。4年間地域の声を尋ね歩き、松本の課題と未来を探る。各分野のゲストと語り合う「ジセダイトーク」を全25回開催。2020年3月、松本市長に就任。





DAY1 キーノートスピーチ

場所：まつもと市民芸術館/オンライン

【開催レポート】

2/17 17:30~20:30 市長との対談

小布施前町長 市村良三さんと松本市臥雲市長をお迎えし、お二人のまちづくりにかける想い、若者への期待をお話いただきました。

共通していたのは、

「今をいちど捉えなおすこと」

それは、見る視点、多様性や歴史をもう一度見直すこと。新しいものを創り出すために、現在を自分自身の目で捉えることの重要性をお話いただきました。

そしてもう一つは、「繋がること」

1人ではできないからこそ、仲間や組織、地域とつながる大事でした。今はオンラインというツールもあり大変便利になりました。だからこそ、相対すること、現場できることの価値はますます重要になってきます。御二人とも、本当に真剣に、まだまだ未熟な次世代の若者達に熱を込めてお話いただきました。ありがとうございました。まちづくりの想いを繋げ、今自分たちができることに繋げていきたいと思っています。

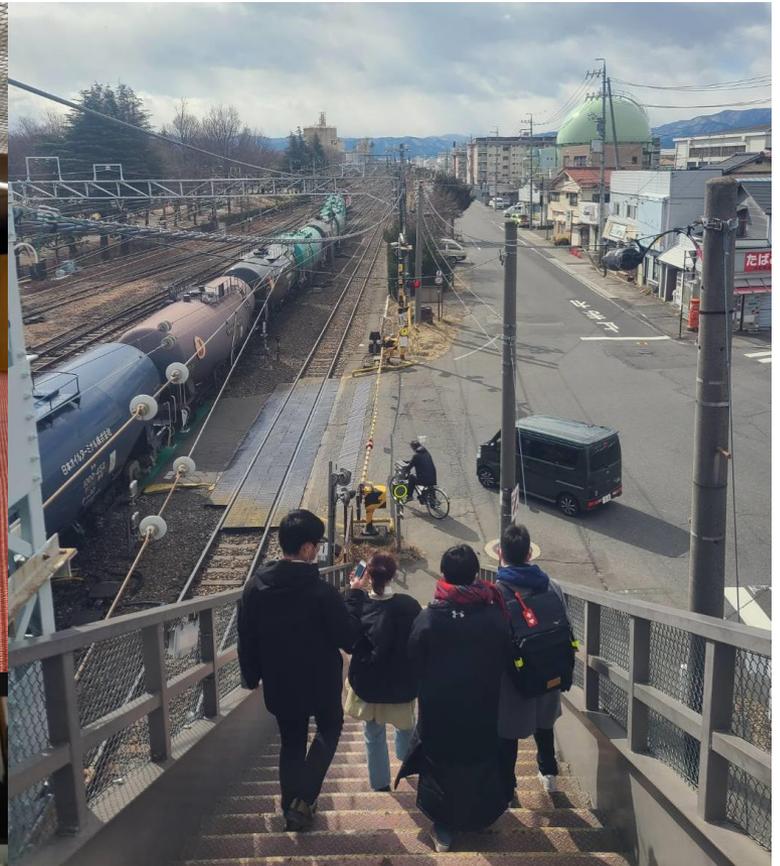
本会議DAY2 街じゅう会議 開催プログラム

	テーマ	参画企業（自治体）	会場	中間報告会
学びあい	体験で引き出す学びの好奇心！ ～未来の子どもに大切な学びは何だろう～	N.C.C-style	青少年ホーム	青少年ホーム
健康	もっくトーク ～「心地よい」って何??～	JT（日本たばこ産業株式会社）	Mウイング3-B会議室	Mウイング3-2
交通	自転車で信大生活に革命を起こす!?	松本市	Mウイング6階ホール	オンライン
環境	信州まるっと！プラスチック円卓会議	松本市環境政策課	Mウイング6階ホワイエ	Mウイング3-2
福祉	Sport is universal language ～障がいという壁を乗り越えるには?～	長野県パラ陸上競技大会 日本パラリンピック サポートセンター	青少年ホーム	青少年ホーム
情報	わかしら ～アンケートから見る若者の生態～	松本市市民課	Mウイング6階ホール	Mウイング3-2
企業課題（1）	地域密着型地方銀行と考える！ローカルイノベーション	株式会社 長野銀行	長野銀行会議室	Mウイング3-2
企業課題（2）	市民で進めるスマートシティ 新ライフライン通信の行方	株式会社ドコモ CS 長野支店	青少年ホーム	青少年ホーム

街中会議の様子



街中会議の様子





2021年度のテーマ

県内大学生が、『食』『居場所』『環境・教育』をテーマに、地域が抱えている課題をローカル（現場）で共有し、地域の資源価値の再定義、持続可能な資源活用の在り方を主体的に考える。信州全体をキャンパスにみたくて、企業や自治体の方々と協働して各地のフィールドを活用した学びの環境を構築するとともにプロジェクトを起こしマネジメントしていける核となる人材を育成する。県内大学生が連携し、地域・社会での活動を通じて「求められる若者の力」に自ら気づく機会とし、さらに、地域の魅力を知り定着につなげることを目的とする。

2. 目標

大学間連携をより促すマネジメント人材を育成する



『学生（若者）』『企業』『行政』の視点から見える地域・社会課題を『ヒアリング（インプット）-分析（課題設定）-プロジェクト構築（アクションプラン）-実践-改善』が出来る知識を習得すると同時に、実践経験を通じて、変化への対応力、問題解決力をもったリーダー人材、資源と資源、地域と若者を繋ぐマネジメント能力を備えた中核人材を育成を目指します。

信州の地域課題を共有し、企画を学生が主体的に運営することで、地域の担い手である意識を醸成してほしいと願っています。

当事者意識をもった若者グループを立ち上げ、企業と連携する体制の構築を目指しています。

大しごととーく in 信州 2021 Advance 各地で「若者会議」を開催

若者の地域定着を目指し、企業と「暮らしに関わる課題」に取り組む対話の場



会社や社会の疑問を
学生と企業が対話



80社の企業が参加
514名の参加者数

魅力的な企業と出会う



ネクストステップが具
体的に無いのが課題

ファースト
マッチング

長野県企業
10社程度を予定



事業参画

考えたい地域課題、
企業課題を提供

人材を確保したい
主体的な若者と話したい
斬新な意見で企業課題に取り組みたい

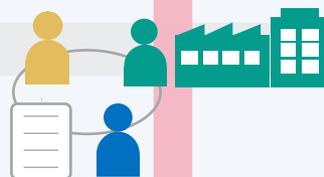


県内大学生と企業が 地域・企業課題について各地で対話

若者会議

テーマ案（各大学の特色に対応するテーマ）：教育、観光、環
境、産業、インフラ（文化）、ヘルスケア、医療、福祉、IT

テーマトークで関係を深め、議論を通じて課題
を設定。具体t系に何に取り組めるか、企業・社
会人の方々と一緒になって考える。



例：「環境」テーマで製造業の会社と
プラスチック廃棄物の活用を議論



アクションプランを作成し ネクストアクションへ接続

興味がある企業課題について対話をし、さらに
関わりたい場合には、インターンシップに参加

長野県に残りたい 地域に関わりたい

魅力的な企業と出会い、長野県に残り
たい気持ちが高まる。
地域課題を考え、継続して関わりたい
気持ちが醸成される。

- ・インターンシップ
- ・PBL/フィールドワーク
- ・共同研究
- ・就職・採用活動



アウトカム

より深いレベルで マッチング

社内プロジェクト

大学で学んだことを活かして、
地域課題の解決に取り組みたい
実践型のプログラムにチャレン
ジしてみたい。



ジョブ採用型インターンシップ
として検討。

地域・企業へ定着

汎濫停蓄の場づくり

汎濫停蓄

深く広い学識を持っていること。「汎濫」は水が漲みなぎり溢あふれること。転じて、広く物事に通じること。「停蓄」は水が長く溜まること。転じて、学識が深いことの喩え。

白馬若者会議

「環境・教育」をテーマに対話

松本若者会議

「居場所」をテーマに対話

伊那・長野若者会議

「食」をテーマに対話



各地のコワーキングスペースと連携し、企業と学生のHUBになってもらう。

3地域（長野・松本・上田・諏訪・伊那のうち3カ所）において、下記の構成による5回の会議を企画する。この中で、議論を継続的に深めることで、交流する機会やアクションを深める機会をもつ。

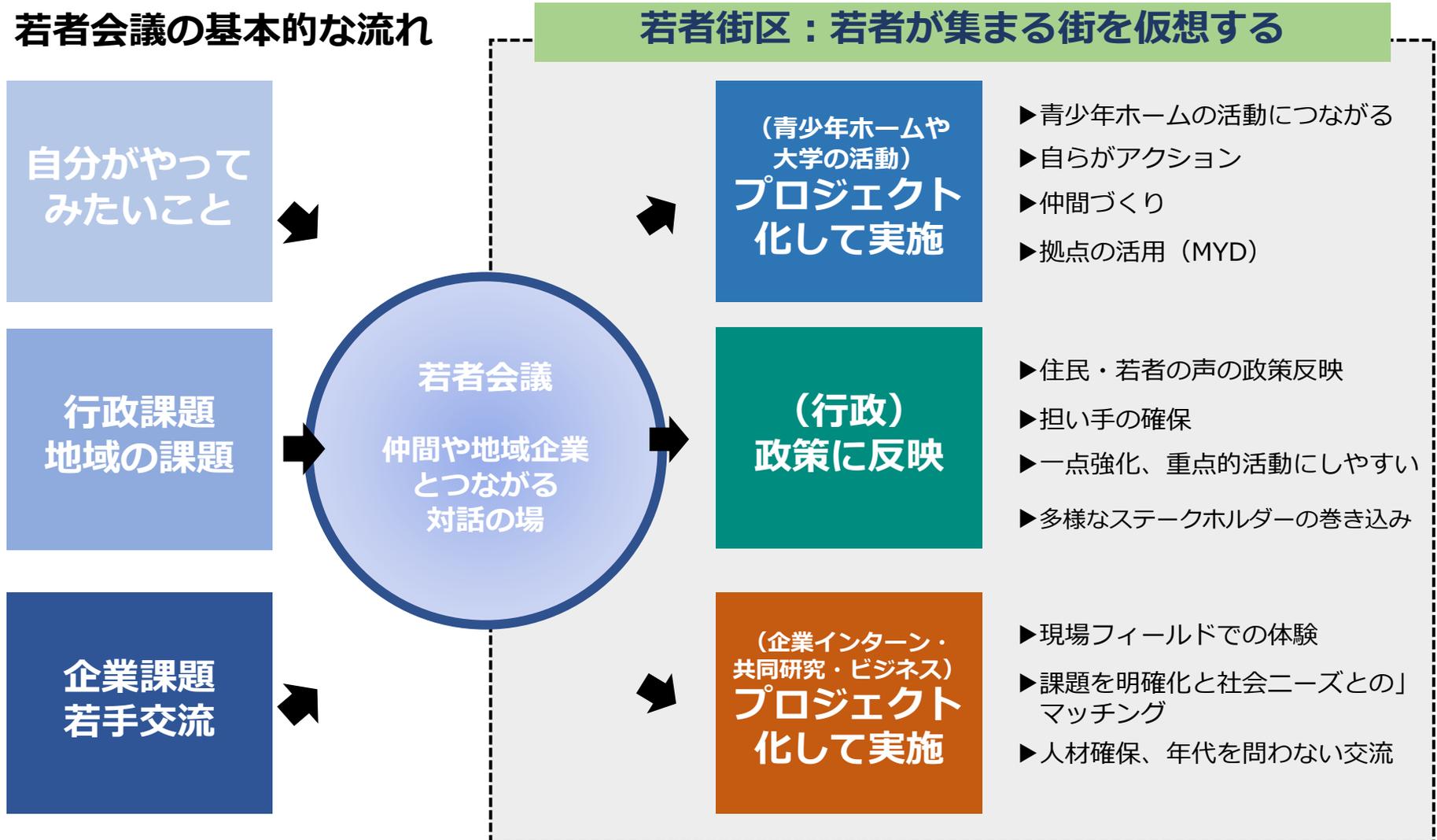
第1回（11月）	顔合わせと地域・企業を知る、課題の提示
第2回（12月）	インタビューによる要因分析と課題の構造化・絞込み
第3回（1月）	体験を通して実感（ワークショップ）
第4回（2月）	解決策とネクストアクションの議論
第5回（3月）	まとめと発表

各地開催することで、各大学が参加しやすい距離感を目指す。一方で、オンラインを併用し、打ち合わせや遠方でも参加できるようにする。

まちを大学に～若者の社会的活動の場（Youth District：若者街区）を構想

対話を入り口とした、プロジェクトが生まれる仕組み（若者街区）をつくり、町をキャンパスにする

若者会議の基本的な流れ



内容と日程

松本若者会議「居場所」	伊那若者会議「食」	白馬若者会議「環境・教育」
<p>松本若者会議2021</p> <p>県内大学、民間事業者及び協力企業、行政（松本市、松本市青少年ホーム）とともに、に実践的な課題探求プログラムを通じて地域の魅力発見、人材育成を行う。</p> <p>プログラムは、大学生が中心となり企画・運営し、大学生テーマ、企業テーマ、行政テーマを設定。地域の中高生も含めた地域課題解決のための会議をベースに、知る-分析する-行動案を作成するの3段階のディスカッション方式で進めていく。</p>	<p>信州の食を考える若者会議～食で創る未来プロジェクト2021</p> <p>『生産者』『企業』『消費者』の視点から見える課題を『ヒヤリングー分析ー実践可能なプロジェクト構築ー実践ー改善』が出来る知識を習得すると同時に、実践経験を通じて、変化への対応力、問題解決力をもったリーダー人材、資源と資源、地域と若者（大学生）を繋ぐマネジメント能力を備えた中核人材を育成する。</p>	<p>白馬若者会議 @しくみつくるcollege2021</p> <p>地球と世界の未来のための学びと実践の機会を目指します。インプットに始まり、これまでの在り方の変化について教えてもらい思考します。これから取り組んでいこうと思っていることの共有とジブンゴトとして今ココからできることは？を考えて、簡単ではない解は一つではないことを考え続けます。世の中の複雑で難しい問題にチャレンジし解決策を考えみんなで取り組みます。</p>
<p>メンター サザンガク 山崎 孝一郎さん</p>	<p>メンター AmberLab 久保田飛鳥さん</p>	<p>メンター しくみ株式会社 石田幸央さん</p>
<p>11月13日 顔合わせ わかしら企画 11月27日 交通を考える会議 MaaSゼミ 12月11日 交通課題解決策の発表（午前） （株）アスピアのインプットと見学（午後） 1月～2月 居場所について3テーマ（学生・企業・行政の課題）のディスカッション（本会議） 3月●日 発表会</p>	<p>11月18日 レクチャー「信州の食の課題」 11月27日 長野の食の課題と善光寺@善光寺大勸進 12月2日 森についてのレクチャー（オンライン） 12月9日 ズビエ活性事業についてのレクチャー（オンライン） 12月 仕事場見学会 伊那市(株)やまとわ 商品開発ワークショップ（野菜のピューレ） 1月～2月 解決策とアクションプランの検討 伊那合宿×善光寺プロジェクト（薬膳カフェ） 3月●日 発表会</p>	<p>11月19日 夕方 Meetup BBQ 11月20日 環境と難民のことを考える、システム思考講義&ワークショップ 11月21日 16時まで Snowpeak Hakuba Landstationにてマルシェ出店 12月 ワークショップ 1月～2月 解決策とアクションプランの検討 白馬合宿 発表会 3月</p>
<p>(株)アスピア、松本市役所、松本市青少年ホーム、(株)XYZ</p>	<p>(株)やまとわ、伊那食品工業(株)、八幡屋磯五郎、丸山珈琲、藤屋御本陣、サンクゼール、長野県ズビエ振興室、シソーラス、</p>	<p>調整中</p>
<p>申込フォーム</p>	<p>申込フォーム</p>	<p>申込フォーム</p>
<p>問い合わせ 信州大学キャリア教育サポートセンター</p>	<p>問い合わせ 食で創る未来プロジェクト2021事務局</p>	<p>問い合わせ ishida@siqumi.co.jp</p>

若者会議 実行委員募集説明会

11月4日（木） 19:00～20:00

若者会議実行委員メンバー募集説明会

会場：サザンガク/オンライン

内容

若者会議とは？

各地の若者会議とテーマについて

松本若者会議…山崎 孝一郎さん

伊那若者会議…久保田飛鳥さん

白馬若者会議…石田幸央さん

実行委員の募集について

オンラインで録画し、各大学へも送信して実行委員を募集します。

松本若者会議

若者の居場所考える

松本の街でアウトドアしませんか？

かっこ
焚き火で（ ）む
～自転車で街を、焚き火で炎を～

松本駅周辺や里山辺など松本の街を
サイクリングで巡ったあとに
焚き火台で火を起こして焚き火でトーク！

無料！
先着12名
要予約

11/13 (土) 13:00 - 17:15
※雨天の場合 11/14 (日)
集合場所：あがたの森文化会館
対象：わかもの（高校生・大学生）

詳細・お申し込みはこちら→
お問い合わせ：E-mail, 19j1068c@shinshu-u.ac.jp
企画運営：わかしら（信州大学LID生徒等：松本若者会議2020から発生団体）



松本若者会議2021

県内大学、民間事業者及び協力企業、行政（松本市、松本市青少年ホーム）とともに、に実践的な課題探求プログラムを通じて地域の魅力発見、人材育成を行う。
プログラムは、大学生が中心となり企画・運営し、大学生テーマ、企業テーマ、行政テーマを設定。地域の中高生も含めた地域課題解決のための会議をベースに、知る-分析する-行動案を作成するの3段階のディスカッション方式で進めていく。

メンター

サザンガク（株）XYZ 山崎 孝一郎さん

- 11月13日 顔合わせ わかしら企画
- 11月27日 交通を考える会議 MaaSゼミ
- 12月11日 交通課題解決策の発表（午前）
インプットと見学（午後）
- 1月～2月 居場所について3テーマ（学生・企業・行政の課題）の対話
3月 発表会

（株）アスピア、松本市役所、松本市青少年ホーム、（株）XYZ

申込フォーム(準備中)

問い合わせ
サザンガク、松本市役所ユースサポート課、青少年ホーム

伊那若者会議

信州の食を考える若者会議 ～食で創る未来プロジェクト2021

信州の 食で ツクル 未来 プロジェクト

自分のキャリアデザインについて考えたいと思っ
ているけれど、どうしたらいいのだろうか？
大学の講義だけでは、何となく実感がわかない…
このプロジェクトは大学生がビジネスの基本を学
びながら、実践の場で経験を積むことを目的と
しています。地元の企業や地域の人々とダイレ
クトに関わることで、実際のビジネスを作り、
動かすことでインターンシップよりも深く学
ぶことができます。

～スケジュール～

第一回	10月15日	ジビエ事業見学、体験会（白馬）
第二回	11月4日	顔合わせ、地域・企業を知る、課題の共有 （オンライン開催）
	11月6日	大しごと〜 in 信州 2021にてPR・説明会
第三回	12月11日	林業・農業従事者の課題を知る、仕事場見学（伊 那（株）やまとわ） 試食会・商品開発ワークショップ
第四回	1～2月	解決策とネクストアクションの議論を実践 2月に2泊3日の合宿学習を予定中
第五回	3月	まとめ、活動報告発表会

プロジェクト事務局

AmberLAB

〒380-0836

長野県長野市南泉町 653 南泉町第一ビル 3F

応募フォームはこちら→



信州の食を考える若者会議 ～食で創る未来プロジェクト2021

『生産者』『企業』『消費者』の視点から見える課題を『ヒヤリング—分
析—実践可能なプロジェクト構築—実践—改善』が出来る知識を習得する
と同時に、実践経験を通じて、変化への対応力、問題解決力をもったリー
ダー人材、資源と資源、地域と若者（大学生）を繋ぐマネジメント能力を
備えた中核人材を育成する。

メンター

Natural Recipies Kitchen (AmberLab)

久保田飛鳥さん

11月18日 レクチャー「信州の食の課題」

11月27日 長野の食の課題と善光寺@善光寺大勧進

12月2日 森についてのレクチャー（オンライン）

12月9日 ジビエ活性事業についてのレクチャー（オンライン）

12月 仕事場見学会 伊那市@(株)やまとわ

商品開発ワークショップ

1月～2月 解決策とアクションプランの検討

合宿 善光寺プロジェクト（薬膳カフェ）

3月●日 発表会

協力企業

(株)やまとわ、伊那食品工業(株)、八幡屋磯五郎、丸山珈琲、藤屋御本陣、サ
ンクゼール、長野県ジビエ振興室

[申込フォーム](#)

問い合わせ

白馬若者会議



しくみつくる College では、地球のこと世界のこと、今私たちにできることを考えて、そこにどんな問題があって、どのような課題があって、どんな風に解決するのか、何が変わるのか、どんな未来にするのか、明るい未来のために、学びと実践を繰り返しながら楽しく活動していきます

#02 Warmup2
2021.11.20(Sat)



白馬若者会議 @しくみつくるcollege2021

地球と世界の未来のための学びと実践の機会を目指します。インプットに始まり、これまでの在り方の変化について教えてもらい思考します。これから取り組んでいこうと思っていることの共有とジブンゴトとして今ココからできることは？を考えて、簡単ではない解は一つではないことを考え続けます。世の中の複雑で難しい問題にチャレンジし解決策を考えみんなで取り組みます。

メンター

しくみ株式会社 **石田幸央さん**

- 11月19日 夕方 Meetup BBQ
- 11月20日 環境と難民のことを考える、システム思考講義&ワークショップ
- 11月21日 16時まで Snowpeak Hakuba Landstationにてマルシェ出店
- 12月 ワークショップ
- 1月~2月 解決策とアクションプランの検討
白馬合宿
- 3月 発表会

[申込フォーム](#)

問合せ

ishida@siqumi.co.jp



11.19 16:30~
Meetup & BBQ

11.20 9:00~
AM

Why から考える環境問題
気候変動と難民の関係

なぜ世界はここまで環境問題に取り組む必要があるのか
問題解決に必要な思考の仕方



特別講師
システム思考教育家
福谷彰鴻さん



ファシリテーター
teraschool 理事
堀井章子さん

思いやりのシステム思考で
世界の変え方を考える
ワークショップを実施します。

11.20 13:00~
PM

What の How を考える
製品を作る、活動を宣伝する

今ここでできることを仲間と一緒に考えて、早速作ってみる
白馬で活動している内容、人々を宣伝するための広告を作ります。

11.21 9:00~
Marche & PR

スノーピークランドステーション白馬にて
作成したものをマルシェで販売、配布します。



←こちらのQRコードのURLにアクセス
フォームから参加申込をしてください

白馬ノルウェービレッジにて開催
宿泊、朝食、夕食を提供
交通費、昼食のみ自己負担

お問い合わせ しくみ株式会社 石田幸央 (ishida@siqumi.co.jp) まで
長野県北安曇郡白馬村北城 3476 白馬ノルウェービレッジ <https://hmv.jp/>



若者会議2021 オープンチャット

各地の若者会議の情報、今後の予定を受け取りたい。

① [フォーム](#)から実行委員に申し込み

情報交換しながら参加を検討したい方は、

② 若者会議2021のLINEオープンチャットにご参加ください（入退室は自由です）。



[オープンチャット | 若者会議2021 \(全体\) |](#)